

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成29年10月26日

和泉市長 あて

団体名 パソコン会

代表者名 迫田千鶴

所在地

電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 障がい者のためのパソコン教室
2. 事業の概要 和泉市障がい者手帳をお持ちの方に
パソコンの技術やインターネットについて
学んでもらう。
3. 事業費総額 40,000 円
(うち、対象経費 40,000 円)
4. 交付希望額 20,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第5条関係）

団体概要調書

フリガナ	パソコンカイ		
団体名	パソコン会		
団体の目的	障がい者のためのパソコン教室を開催することによりパソコンの技術を習得し、障がい者の社会参加を促す。		
市内事務所の所在地	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	FAX	同左
フリガナ	サコタ チズル		
代表者氏名	迫田 千鶴		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	（連絡責任者氏名）※		電 話
	フリガナ		（ ）
	同上		FAX
	（ ）		（ ）
設 立 年 月	平成 18 年 10 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	6人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	障がい者のためのパソコン教室		
主な活動の実績	障がい者のためのパソコン教室		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>障がい者のためのパソコン教室</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 家に閉じこもりがちになっている障がい者の方に、外出する機会を提供できたらと思った。</p> <p>（申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等</p> <p>障がい者がパソコンの技術を習得し、積極的に社会参加するきっかけとなる。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者） 和泉市障がい者手帳を持っている人 参加予定者数 のべ約 60人</p> <p>（事業実施期間） 毎月 第2木曜日 午後1時30分～3時30分</p> <p>（事業実施場所） 和泉市立北部総合福祉会館</p> <p>（問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか）</p> <p>和泉市障がい者手帳をお持ちの方を対象に、パソコン教室を開催し、パソコンの技術を習得したり、インターネットの使い方を学ぶ機会を提供する。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期 （月）</p> <p>4月 から 翌年3月</p>	<p>内容</p> <p>毎月 第2木曜日 午後1時30分～3時30分 和泉市立北部総合福祉会館にて 障がい者のためのパソコン教室開催</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 障がい者のためのパソコン教室

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	20,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0 円	
自主財源	20,000 円	寄付金等
合計	40,000 円	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	36,000 円	講師謝礼 1,000 円×3 人×12 か月
印刷製本費	2,000 円	チラシ印刷費
役務費	2,000 円	郵便料
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	40,000 円	
対象経費	40,000 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

事業規模を縮小し実施します

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。